

セミナーA

参加無料／事前登録制

福祉の最新動向

10月7日(水)11:00～12:00

高齢者の孤独・孤立対策

つながりのある社会への処方箋

講師：石田 光規氏(早稲田大学文学学術院 教授)

13:00～14:00

福祉・介護を支えるAI・ロボット技術の最前線

～2050年のロボットとの共生をめざして～

講師：平田 泰久氏(東北大学大学院工学研究科 教授)

15:00～16:00

今考える「ユマニチュード」の本質と認知症ケア

講師：本田 美和子氏(日本ユマニチュード学会 代表理事)

イヴ・ジネスト氏(ジネスト・マレスコッティ研究所 所長)

10月9日(金)11:00～12:00

支え、支えられる地域社会づくりへのチャレンジ

～ふくし未来塾創設5周年セミナー～

登壇者：片山 弘美氏(社会福祉法人八尾隣保館)

水口 浩一氏(社会福祉法人 みなと舎)

久保山 久美氏(社会福祉法人 長生会)

14:00～15:30

全国社会福祉法人経営青年会×学生ヒーローズ

～未来を動かす若者たちと考える、地域共生社会～

セミナーB

参加費：各1,000円／事前登録制

福祉機器の利活用

ステップアップ講座

研修に使用したい方向けに、
まためでの購入も可能！
※アーカイブ配信のみ対応

在宅空間をイメージしたステージで、実演を伴う7テーマの講義を開催！
OT、PT、リハビリ、看護師、ケアマネ、福祉用具専門相談員など、福祉専門職
に向けて、在宅での機器・用具の使い方を実演とともに解説いたします。受講
者の方には100頁を超える専用テキスト(2026年版)をお配りします。また、講
義を1つでもご参加いただいた方には、イントロダクションとして「専門職に求
められる意思決定の支援-福祉機器の利活用-」がアーカイブ配信にて受講で
きます。介護に関わる方は、ぜひこの機会に会場へお立ち寄りください。

〈テーマ〉専門職に求められる意思決定の支援-福祉機器の
利活用-/食事/杖・歩行者/車いす/睡眠ポジョニング/
排泄(離床)/排泄(ベッド上)/住宅改修



講師からコメントをいただきました！
他テーマの紹介文はこちらのQRコードより

セミナーB

参加費：各1,000円／事前登録制

施設の事故防止

リスクマネジメント講座

要介護度の高い高齢者や、認知症等の高齢者が増えるなか、本講座では、事故
発生時に生じる法的責任や適切な事後対応について理解を深めるとともに、介
護施設で最も多いとされる転倒・転落、誤嚥・窒息に焦点をあて、事故防止へ
の実践的なポイントを解説します。

10月9日(金)

10:30～11:30

判例から学ぶ介護事故対応

講師：外岡 潤氏(弁護士法人おかげさま 代表弁護士)

12:30～13:30

実践編①「転倒・転落」

講師：村山 明彦氏(群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 教授/日本転倒予防学会 理事)

14:00～15:00

実践編②「誤嚥・窒息」

講師：増永 竜一氏(のげ内科・脳神経内科クリニック 言語聴覚士)

セミナーC

参加無料／事前登録制

10月7日(水)、8日(木)

身近なICT活用講座

【協力】早稲田大学こどものウェルビーイング研究拠点

日頃から活用している

スマホ、パソコンなどの

情報機器や電子機器の

他、近年注目を集める

生成AIを利用した製品

等も含めて、障害のある

人や高齢の人の生活

に活かすアイデア・工

夫とともに紹介します。



10月9日(金)10:30～11:30

介護DX関連施策の最新情報

講演者：厚生労働省 大臣官房審議官

厚生労働省が関係機関とともにすすめている、介護情報基盤、ケアプランデー

タ連携システムやAIを含む介護テクノロジーの活用にもけた支援等、介護DX

関連施策について、最新情報をお知らせします。

10月9日(金)12:30～13:30/14:00～15:00

ふくしDX推進セミナー

講演者：全国社会福祉法人経営者協議会 ふくしDX推進特別委員会

福祉現場におけるDX推進について、具体的な事例をもとに紹介します。

セミナーPlusOne

参加費：各1,000円／事前登録制

社会福祉経営セミナー

「令和時代の福祉を創る」

2040年を見据えわが国の社会保障の展望をはじめ、子ども・子育て、障害福祉、
権利擁護、福祉サービスの介護保険、人材育成など、社会福祉法人が直面する
多角的な課題と令和の時代の方策を徹底解説。豪華講師陣による、今こそ聴く
べき経営セミナー講義は必見です。

国際シンポジウム

参加費：1,000円／事前登録制

10月8日(木)11:00～16:00

参加を保障する社会システムへ

障害児・者支援の

国際的再設計の潮流！

日本では2014年に障害者権利条約を批准し、障害児・者の権利保障と社会参
加を促進するための環境整備が進められています。

シンポジウムでは、障害児・者の自立と社会参加への支援体制のあり方につ
て、欧州での最新動向も紹介しながら、今後の方向性を考察します。

第1部 障害のある子ども達へのケアと支援

第2部 共生社会のこれから～参加を保障する社会システムへ～

講師：クリスティアナ・ヘネマン氏(rehaKIND 理事長/ドイツ)

ベンテ・マイマン氏(グローバル臨床試験ネットワーク

CPパートナー担当議長/デンマーク)

阿部 一彦氏(日本身体障害者団体連合会 会長)

チューター：佐野 竜平氏(法政大学現代福祉学部 教授)



クリスティアナ・ヘネマン氏



ベンテ・マイマン氏



阿部 一彦氏



佐野 竜平氏

H.C.R.2026ビジュアルデザイン

作品名：《秋空踊る》 作者：日月 美輪氏

〔作品解説〕

福祉をどこか遠いことのように感じていた私の転機は、車いすの友人と雨の日に会った時のこと。雨合羽姿の彼を見てはじめて、両手で車輪を操る彼は傘をさせないことを知ったのでした。段差や坂道で力になりたいと思って、車いすの操作に不慣れな私は全くうまく出来ず、自分の無力さを知るばかりでした。その時、私は自分が福祉を知らずにいられる環境にいただけだったのだと気づかされました。すぐ隣にある困難を見ていなかったのです。あの日以来、人の想いと技術が寄り添い、誰もがより良く暮らせる環境づくりの大切さを痛感しています。全ての人が自分らしく、心地よく過ごせる未来を心から願っています。《秋空踊る》は皇帝ダリアの花をモチーフに、明るい気持ちで空を見上げたいという気持ちで描かせていただいた作品です。



〔作者プロフィール〕

日月 美輪(ひづき みわ)

1989年 大阪府岸和田市生まれ

2014年 京都嵯峨芸術大学(現嵯峨美術大学) 大学院

芸術研究科 造形絵画分野 修了

四季折々の花を描く日本画家。光を纏い、煌めくような独自の表現に加え、截金や盛り上げ胡粉を用いた装飾的な画面作りが特徴。国内では大阪、東京を中心に個展やグループ展で作品を多数発表し、寺社への作品奉納も行う。また海外にも活動の場を広げ、台湾をはじめとしたアジア・ヨーロッパ・UAE等多数のアートフェアへも出展するなど精力的な活動を行っている。YouTubeやInstagram等のSNSでは、日本画の技法解説や作品制作風景を積極的に発信し、日本画の魅力を広く伝える活動にも力を入れている。



H.C.R.2026

開催概要

リアル展		H.C.R.2026 第53回 国際福祉機器展&フォーラム		WEB展		H.C.R.Web2026	
主催		社会福祉法人全国社会福祉協議会、一般財団法人保健福祉広報協会					
後援(予定)		厚生労働省 経済産業省 総務省 国土交通省 こども家庭庁 東京都 海外参加国大使館					
協賛(予定)		NHK厚生文化事業団、読売新聞と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバークラブ日本協会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、全国老人クラブ連合会、中小企業基盤整備機構、日本福祉用具・生活支援用具協会(後不同)					
会期		2026年10月7日(水)～9日(金) 10:00～17:00(9日(金)のみ16:00まで)			2026年9月1日(火)～11月13日(金)		
会場		東京ビッグサイト東1,2,3,7,8展示ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)				H.C.R. 特設サイト内	
出展社数(見込み)		382社 (Web展のみの出展社を含む)					
入場料		無料(登録制：事前もしくは当日)					

H.C.R.Web2026(Web展)

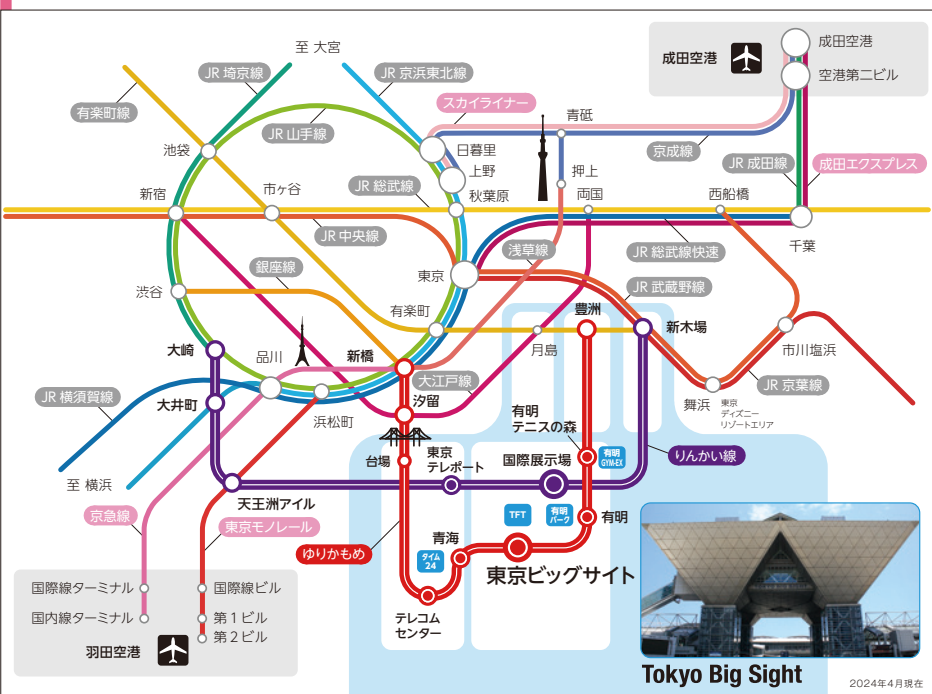
Web展では、今年の出展社、また出展製品をより細かいカテゴリーに分けて検索可能！各出展社の位置も、サイト内で確認できます。ぜひご活用ください！

【9月1日(火)10時から公開】 <https://www.hcr-web.jp>



交通アクセス

東京ビッグサイト東1,2,3,7,8展示ホール



●最寄駅

りんかい線「国際展示場駅」より徒歩約7分

ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」より徒歩約3分

●シャトルバスのご案内

りんかい線「国際展示場駅」⇄「東京ビッグサイト7・8ホール」間のシャトルバスを運行します。無料でご利用いただけます。なお、混みあっている際のご利用は、歩行に困難がある来場者を優先させていただきますので、あらかじめご了承ください。

●駐車場のご案内

東京ビッグサイトが運営している有料駐車場がございます。ただし、改修工事のため、駐車台数には限りがございます。公共交通機関でのご来場もご検討ください。営業時間・料金等の詳しい情報は東京ビッグサイトHPでご確認ください。

※事前予約不可

H.C.R.2027

第54回 国際福祉機器展&フォーラム

日程決定! 10月13日(水)～10月15日(金)

保健福祉News 2026

No.4 [寄贈用]

令和8年8月3日発行第51巻
第4号(通巻183号)



<https://hcr.or.jp>

International Home Care & Rehabilitation Exhibition

CONTENTS

H.C.R.2026
第53回国際福祉機器展&フォーラム

国内外含む382社の

企業・団体が一堂に会します!

特別企画/会場マップ/

セミナーB、PlusOne日程表

セミナー/国際シンポジウム

H.C.R.2026ビジュアルデザイン

開催概要/H.C.R.Web2026

遠隔手話通訳サービス/交通アクセス

編集・発行:

一般財団法人

保健福祉広報協会

HEALTH AND WELFARE INFORMATION ASSOCIATION

住所: 〒100-8980

東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798



2026年10月7日(水)～9日(金) 10:00～17:00
(9日(金)のみ16:00まで)

東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示ホール

主催: (福)全国社会福祉協議会 (一財)保健福祉広報協会 後援: 厚生労働省、経済産業省、総務省、国土交通省、こども家庭庁、東京都、海外参加国大使館

H.C.R.WEB 2026

9月1日(火)～11月13日(金) 特設サイトにて



詳細はH.C.R.ホームページにて随時更新中!

H.C.R.ホームページ

<https://hcr.or.jp/>

第53回
国際福祉機器展&フォーラム

53rd International Home Care and Rehabilitation Exhibition & Forum

クリエイティブな未来を拓く

9か国
2地域から
382社・団体が
出展!

東京ビッグサイト 東1, 2, 3, 7, 8 展示ホールにて開催!

H.C.R.2026開催にあたって -主催者挨拶-

国際福祉機器展は皆様のご協力のもと、今年で第53回目の開催を迎えます。今回は、東京ビッグサイト改修工事のため、東1～3および7・8ホールでの開催となります。例年とは異なる会場ですが、各ブースへの導線確保や主催者企画等、運営面の工夫を行い、出展者の皆さまならびにすべての来場者にとって魅力的な展示会となるよう、精一杯準備を進めてまいりますので、引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

さて、2025年を越え、「団塊の世代」が全て75歳以上となり、労働力人口の減少、とりわけ、福祉・介護

の現場における人材不足はより切迫した課題となっています。

また、頼れる身寄りがない高齢者等の増加や、孤独孤立問題の対策として支え合う「地域共生社会」への導線確保や主催者企画等、運営面の工夫を行い、出展者の皆さまならびにすべての来場者にとって魅力的な展示会となるよう、精一杯準備を進めてまいりますので、引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

さて、2025年を越え、「団塊の世代」が全て75歳以上となり、労働力人口の減少、とりわけ、福祉・介護

の現場における人材不足はより切迫した課題となっています。

また、頼れる身寄りがない高齢者等の増加や、孤独孤立問題の対策として支え合う「地域共生社会」への導線確保や主催者企画等、運営面の工夫を行い、出展者の皆さまならびにすべての来場者にとって魅力的な展示会となるよう、精一杯準備を進めてまいりますので、引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

さて、2025年を越え、「団塊の世代」が全て75歳以上となり、労働力人口の減少、とりわけ、福祉・介護



排泄ケア情報プラザ

【協力】INPO 法人日本コンチネンズ協会

排泄に関する悩みはありませんか？排泄ケアに関する基礎知識の紹介に加え、普段なかなか聞きづらいことを直接プロに相談できます。

製品開発に関する「想い」をテーマとし、昨年に引き続き、各企業によるおむつの展示・解説ブースも同時開催。

実際に手に取っていただきながら、ひとりひとりに合った選び方や使い方を丁寧にサポートします。

ぜひお気軽にお立ち寄りください！



子ども広場

【協力】社会福祉法人慈愛会、東京都、一般社団法人 星つむぎの村

遊びは動くことから始まる！

みんなが一緒に楽しめる！障害のある子どもも、安心して遊べる体験！

「子どもにいろいろな体験をさせてあげたいけれど、遊ぶことは少し心配…」そんなご家族も安心できるよう、子ども広場には福祉の専門職スタッフが常駐しています！

リフトに乗って楽しむゲームや、リラクゼーションながら鑑賞できるプラネタリウムなど、気になる企画が満載です。また、日々の生活に役立つICT機器の展示や説明も、昨年に引き続き開催します。

ぜひ遊びに来てください！



“もしも”に備える防災展

災害はいつ、どこで起こるかわかりません。最新の情報や製品から学び、防災を「自分ごと」にして備えましょう。災害時の備えの用品、機器を多数紹介します。会場には、毎年大人気の「地震車(地震体験車)」が登場！ぜひこの機会に、実際の揺れを体験してみてください。

ふくしの魅力発見ゾーン

学生の皆さん集合！福祉の現場で働くことのリアルな声を聞いてみよう！「福祉の仕事って実際どうなの？」やりがいい、働き方、職場の人間関係など、気になる疑問を現役職員に直接聞ける対話企画です。

先輩たちの生のエピソードから、福祉の仕事の魅力や、自分の将来のキャリアについて一緒に考えてみませんか？

福祉施設における音環境実装に向けたイメージ

【協力】株式会社ハイパーソニック研究所

福祉施設の「音環境」が、利用者様や職員の方々にもたらす影響を考えたことはありますか？人間の耳には聞こえない高い周波数成分を豊富に含む音（ハイパーソニック）には、脳機能を活性化させ、健康増進や癒しなど心身へポジティブな効果をもたらすことが科学的に証明されています。

この「ハイパーソニック空間」を施設内で再現することはできるのか、そして導入によってどんな変化が生まれるのか――。ぜひ、ご自身で体感してみてください。

テクノロジー×ケア展

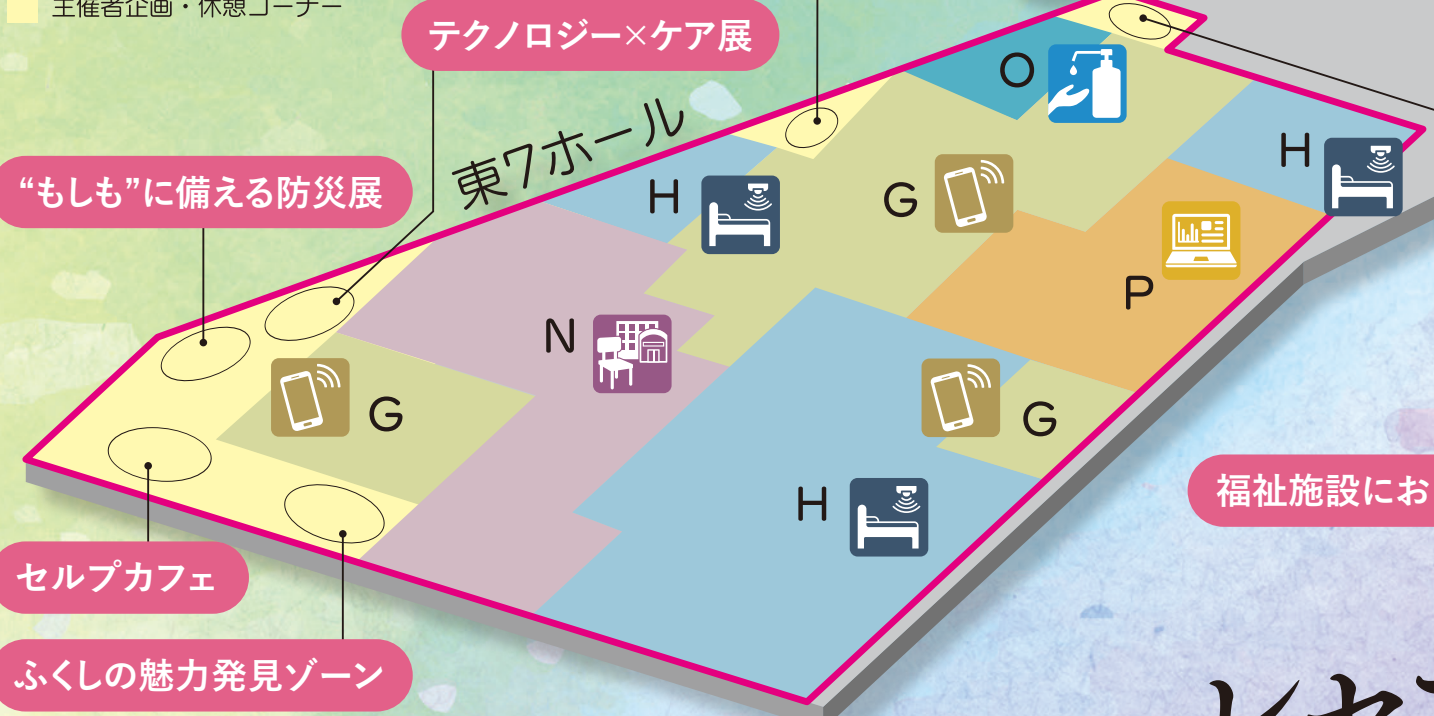
大学や研究機関等で開発中の技術や製品を展示します。まだ世に出ていない素晴らしい技術とアイデアを活かした機器に出会い、誰もが自分らしく、よりよい生活の営みができる未来を想像してみませんか。



東7ホール

- G コミュニケーション・ソフトウェア機器
- H センサー・見守り機器
- N 施設環境設備、災害対応設備・用品
- O 感染症等予防用品
- P 福祉サービス向け経営・ケア管理システム

主催者企画・休憩コーナー



セルフカフェ

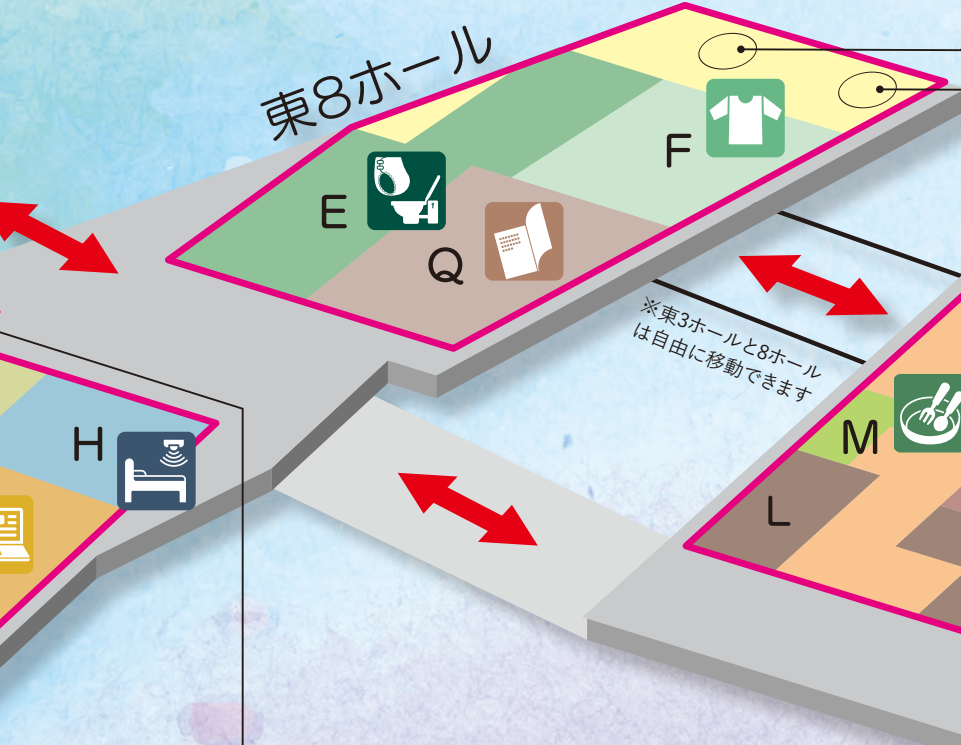
ふくしの魅力発見ゾーン

セミナーB日程表

	10月7日(水)	10月8日(木)	10月9日(金)
10:00			
11:00	10:30～11:30 「杖・歩行器」 講師：加島 守 氏	10:30～11:30 「排せつケア 離床」 講師：牧野 美奈子 氏	10:30～11:30 リスクマネジメント編 判例から学ぶ介護事故対応
12:00		12:00～13:00 「排せつケア ベッド上」 講師：牧野 美奈子 氏	
13:00	12:30～13:30 「食事」 講師：増永 竜一 氏		12:30～13:30 リスクマネジメント編 実践編①
14:00		14:00～15:00 「車いす」 講師：堀家 京子 氏	14:00～15:00 リスクマネジメント編 実践編②
15:00	15:00～16:00 「睡眠・ボジョニング」 講師：加島 守 氏	15:30～16:30 「住宅改修」 講師：橋本 美芽 氏	
16:00			

東8ホール

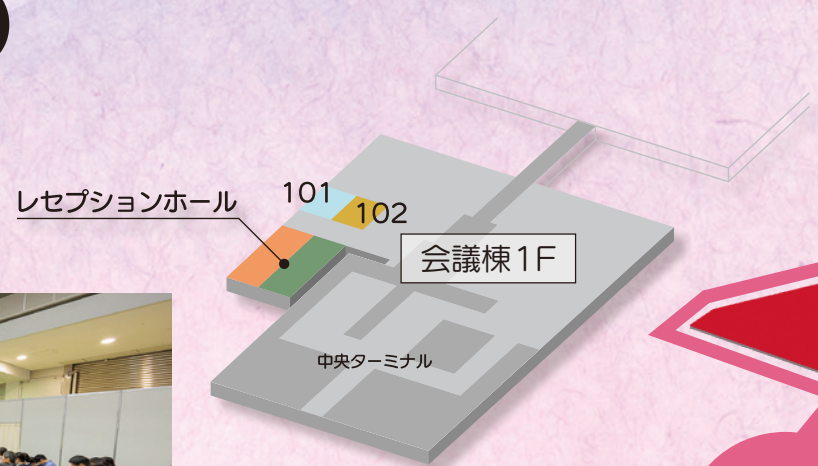
- E トイレ・おむつ用品
- F 衣類、着脱衣補助用品
- Q 出版、福祉機器情報



福祉施設における音環境実装に向けたイメージ

レセプションホール (セミナー会場)

- セミナーA／国際シンポジウム
- セミナーB
- 102 セミナーC
- 101 セミナー Plus One



東1, 2, 3ホール

- A1 移動機器 (車いす等)
- A2 移動機器 (杖、歩行器等)
- A3 移動機器 (リフト等)
- B 福祉車両・関連機器
- C ベッド用品

- D 入浴用品
- I 建築・住宅設備
- J リハビリ・介護予防機器
- K 義肢、装具
- L 日常生活支援用品
- M 介護等食品、調理器具
- N 施設環境設備、災害対応設備・用品
- S Start Up Global Zone

排泄ケア情報プラザ

子ども広場

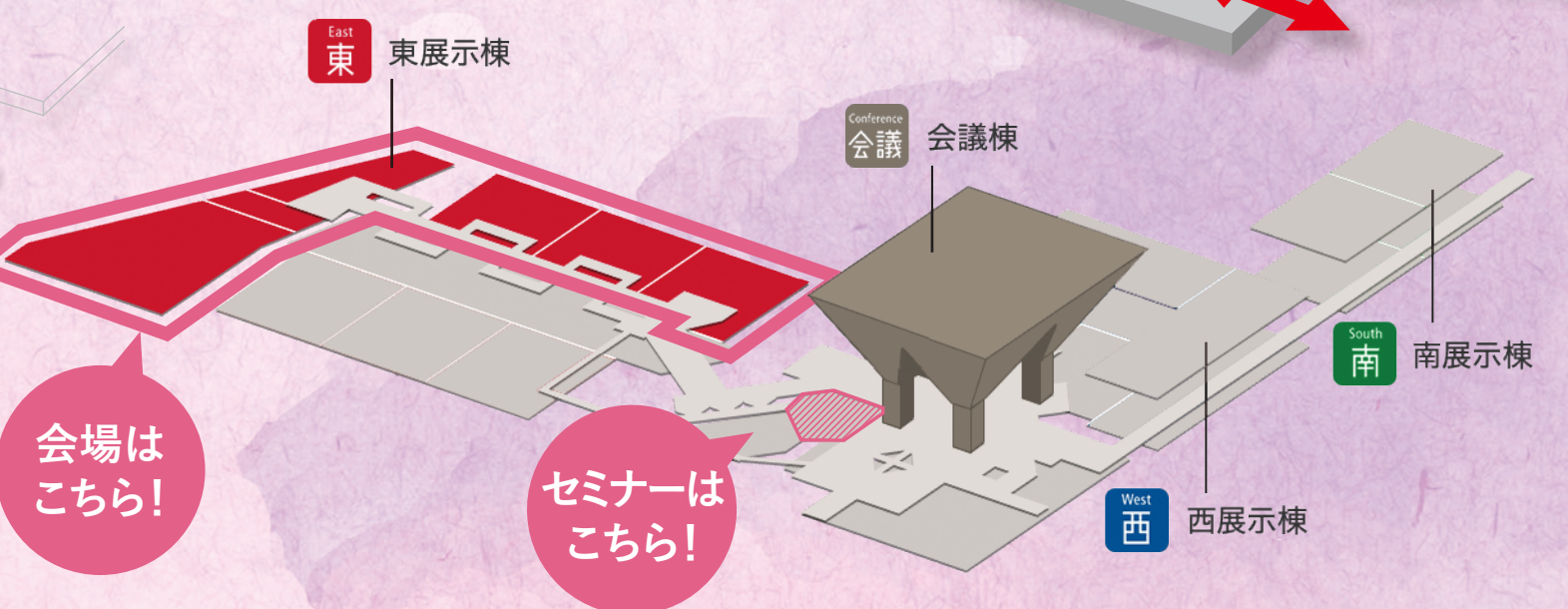
福祉用具相談

東3ホール

東2ホール

東1ホール

団体バス乗降所



会場はこちら！

セミナーはこちら！

もっと知って! ほじょ犬コーナー

【協力】一般社団法人 日本身体障害者補助犬学会

ほじょ犬たちは普段どんな仕事をしているのでしょうか？障害のある方の生活をどのようにサポートしているのか、その役割や仕事、魅力を詳しく紹介します！



福祉用具相談

【協力】一般社団法人 日本作業療法士協会、NPO 法人 自助具の部屋

日常で使う福祉機器のお困りごとについて、作業療法士等の専門家が相談を承ります！あわせて、福祉機器の中でも最も身近な、自助具も多数展示します。



セミナーPlusOneの日程表

日時		会場		101会議室	
10 / 7	11:00-12:00	子ども・子育て家庭を孤立させない 包括的家族支援の実装をめざして		講師：納原 智子 氏 (一社)子どもと家族 政策イニシアティブ代表理事)	
	12:30-13:30	地域における総合的な 権利擁護支援体制の構築		講師：永田 祐 氏 (同志社大学教授)	
	14:00-15:00	福祉サービスの質の可視化と 法人経営の近未来への取組		講師：平野 方昭 氏 (元立教大学教授)	
	15:30-16:30	多様な人材が活躍する 魅力ある福祉の職場づくり		講師：北本 佳子 氏 (昭和女子大学教授)	
10 / 8	11:00-12:00	2040年の社会保障・福祉を展望する ～持続可能な包括的な社会保障を どう実現するか		講師：駒村 康平 氏 (慶應義塾大学教授)	
	13:00-14:00	2040年を見据えた 持続可能な介護保険制度を 再設計するために必要なこと		講師：高野 龍昭 氏 (東洋大学教授)	
	15:00-16:00	障害福祉再考 ～真の地域共生社会を実現するために		講師：野澤 和弘 氏 (植草学園大学副学長(教授)／ 一般社団法人スローコミュニケーション代表)	

※セミナー！企画内容は予定であり、変更となる可能性があります。